

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和06年03月01日

計画の名称	福岡県地域強靱化計画に基づく緊急輸送道路等の整備（防災・安全）													
計画の期間	令和02年度 ～ 令和04年度（3年間）										重点配分対象の該当		○	
交付対象	福岡県													
計画の目標	緊急輸送道路等の改良整備などを重点的に進め、大規模災害発生時の道路ネットワークを確保する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		1,225	A	1,225	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R1年度末)		(R4年度末)
1	県管理の緊急輸送道路の改良率			
	県管理の緊急輸送道路の改良率（規格改良済み延長/実延長）×100	87%	%	88%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定	○	避難行動要支援者名簿の提供	○
R2～R4の計画変更です。R5からの新重点要件「避難確保計画の策定」「避難行動要支援者名簿の提供」にチェックを入れないと申請できないためチェックを入れています。																

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		R02	R03	R04	R05	R06													
		一体的に実施することにより期待される効果																	
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	国道	改築	（国）442号・黒木バイパス	バイパス L=0.10km	八女市	■					418		－
	A01-002	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	国道	改築	（国）500号・第二西落合 拡幅	現道拡幅 L=0.6km	添田町	■					250		－
	A01-003	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	国道	改築	（国）500号・小石原改良	現道拡幅 L=1.57km	東峰村	■					338		－
	A01-004	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	改築	（主）田主丸黒木線・上 横山1工区	現道拡幅 L=1.90km	八女市	■					219		－
	A01-005	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	改築	（主）福岡志摩前原線・ 芥屋工区	バイパス L=1.1km	糸島市	■					0		－
										小計						1,225			
											合計						1,225		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
計画策定主体である福岡県県土整備部道路建設課において評価を実施した。	計画期間終了後（令和6年3月）
	公表の方法
	インターネット
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	バイパス整備や現道拡幅等を行った結果、緊急輸送道路の改良率が向上したことで大規模災害発生時における緊急輸送ネットワークが強化され、早急な救援・救護や人員・物資輸送の実現に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
・ 未完成の事業は、A01-001・003・004。 ・ 未完成の事業については、本計画完了後も引き続き防災・安全交付金等を活用して計画的に事業を執行し、緊急輸送道路ネットワークの整備を重点的に進め、大規模災害発生時の確実な道路ネットワーク確保を図る。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	県管理道路の緊急輸送道路の改良率		
	最 終 目標値	88%	計画期間中の交付金制度の変更に伴う整備計画の再編により事業が他計画へ移行したため、目標値を下回る結果となった。（最終実績値87.8%）
	最 終 実績値	87%	